

**OTOsuite**  
インストール ガイ  
ド

文書No. 7-50-1430-JA/08  
品番 7-50-14300-JA



---

**著作権表示**

製造メーカーは、製造メーカーが承認および発行する取扱説明書をGN Otometrics A/Sが出版することを許可します。

© 2013, 2018 GN Otometrics A/S. 不許複製。® Otometrics、Otometricsアイコン、AURICAL、MADSEN、Otoscan、ICS、およびHORTMANNはアメリカ合衆国およびその他の国におけるGN Otometrics A/Sの登録商標です。

**バージョンリリース日**

2018年09月27日 (199290)

**技術サポート**

購入元へご連絡ください。

## 目次

1 はじめに .....	4
2 標準インストール .....	4
3 カスタムインストール .....	11
4 OT0suiteをアンインストール .....	15
5 製造メーカー .....	15

# 1 はじめに

## 標準インストール

このセクションでは、OT0suiteとOT0suite REPORTSの標準インストールの方法と、使用前のOT0suiteの設定方法を説明します。

[標準インストール ▶ 4](#)をご覧ください。

## カスタムインストールと特別な機能のインストール

このセクションではOT0suiteのインストールをカスタマイズする方法を説明します。

スピーチ素材、特殊テスト、他の関連アプリケーションなどの特別な機能をインストールに追加できます。

[カスタムインストール ▶ 11](#)をご覧ください。

# 2 標準インストール

## 標準インストール

このセクションでは、OT0suiteとOT0suite REPORTSの標準インストールの方法と、使用前のOT0suiteの設定方法を説明します。

OT0suiteを構成するには、[OT0suiteを構成 ▶ 9](#)を参照してください。

OT0suiteのインストール後、テストデバイスをインストールします。詳細な手順については、デバイスの取扱説明書を参照してください。

## カスタムインストールと特別な機能のインストール

インストールをカスタマイズするか、特定のアプリケーションを個別にインストールするには[カスタムインストール ▶ 11](#)を参照してください。

## 2.1 システム要求

- ・ 1.5 GHz 以上のプロセッサ (2 GHz推奨)
- ・ 2 GB RAM (4 GB を推奨)
- ・ OT0suite のソフトウェアをインストールするための8 GB空きディスクスペース。
- ・ Microsoft® Windows® 7 SP1 (32 または 64 ビット) または Microsoft Windows 8.1 (64 ビット) または Microsoft Windows 10 (32 または 64ビット)
- ・ Microsoft Windowsはすべて、Microsoft Update (または.NET 4.6 )によりアップデートされます。
- ・ アクセサリー接続用のUSBポート v. 2.0 以上
- ・ DVDドライブ (少数の特徴のための)
- ・ 32 ビット カラーディスプレイ、1024x768 画面解像度
- ・ Noahモード動作の場合: NOAH 3/ENT用NOAH 3 (バージョン3.7 以上)、またはNoah 4 (バージョン4.1 以上)、またはOT0base®。

**注記**・Otometricsで供給されたスピーチ素材を使用する場合は、スピーチ素材インストールメディアをチェックし、使用しているPCに必要な追加のディスクスペースがあるかどうかを確認します。

## 2.2 標準インストールシーケンス

**注意**・ソフトウェアを完全にインストールするまで、テストデバイスとアクセサリを接続しないでください。

### 1. Noah/OTObase

#### 標準インストール

・ OTOsuiteの標準インストールを行い、NoahまたはOTObaseと共にOTOsuiteを使用するには、最初にNoahまたはOTObaseソフトウェアをインストールします。こうすることで、測定結果を被験者情報と一緒にNoah/OTObaseに保管できます。

OTOsuite をインストールした後でNoah/OTObaseをインストールすれば、**PostNOAHInstall**を実行して OTOsuiteをモジュールとしてNoah/OTObaseに登録できます。[OTOsuiteのインストール後にNoahまたはOTObaseをインストールする ▶ 14](#)をご覧ください。

### 2. 統合Otometricsスピーチ素材

付属のスピーチ素材メディアから統合Otometricsスピーチ素材をインストールするには、[スピーチ素材のインストール ▶ 13](#)を参照してください。

### 3. OTOsuite

Noah/OTObaseがコンピュータにインストールされると、OTOsuiteは Noah/OTObaseに自動的にインストールされます。

## 2.3 インストールアプリケーションを起動する

**注記**・OTOsuite は共有ネットワークドライブにはインストールできません。

#### zipファイルからのインストールの開始

1. zipファイルを右クリックして**すべて展開**を選択します。
2. **完了時に展開されたファイルを表示する**チェックボックスが選択されていることを確認します。
3. **展開**ボタンをクリックします。  
インストールファイルが展開され、Windowsエクスプローラーに一覧表示されます。

### DVDまたはメモリースティックからのインストールの開始

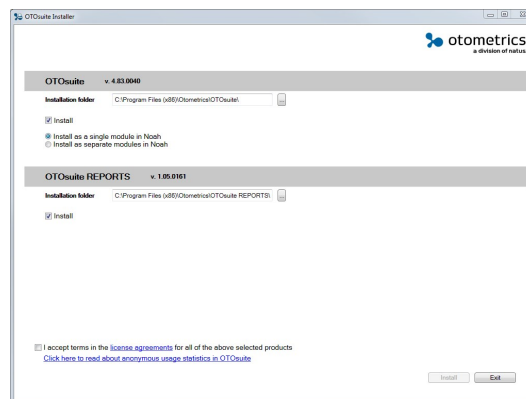
1. インストールDVDまたはメモリースティックをPCに挿入してください。
2. 内容が自動的に表示されない場合は、Windowsエクスプローラーで関係するドライブにナビゲートします。

### インストールを起動する

1. インストーラーソフトウェアとのコンフリクトを避けるため、全てのウィンドウプログラムを閉じてください。
2. インストールが完了するまで、アクセサリを接続しないでください。
3. ファイル**OT0suiteInstaller** をダブルクリックして、インストールを起動します。  
Windows 10ユーザー: ファイルを右クリックし、**管理者として実行**を選択します。
4. 標準インストールを行うには、**インストールのプロセス ▶ 6**を参照してください。
5. インストールをカスタマイズするには**カスタムインストール ▶ 11**を参照してください。

## 2.4 インストールのプロセス

1. インストールアプリケーションを起動します。  
**インストールアプリケーションを起動する ▶ 5**をご覧ください。
2. インストールアプリケーション画面が表示されます。
3. インストールするOT0suiteをクリックして選択します。



4. Noah/OT0baseの単一モジュールとして、または別々のモジュールとしてインストールするOT0suiteをクリックして選択します。
  - **NOAHの単独モジュールとしてインストール:**  
OT0suiteモジュールは、Noah/OT0baseの単独のOT0suiteアイコンにインストールされます。
  - **NOAHの独立したモジュールとしてインストール:**  
OT0suiteモジュールは、Noah/OT0baseの独立したアイコンとしてインストールされます。  
OT0suiteをインストールした後でNoah/OT0baseをインストールするには、**OT0suiteのインストール後に NoahまたはOT0baseをインストールする ▶ 14**を参照してください。
5. OT0suiteインストールの一部としてインストールするOT0suite REPORTSをクリックして選択します。  
必要なら、後日インストールアプリケーションを実行してOT0suite REPORTSをインストールできます。
6. クリックしてライセンス契約に同意します。
7. 必要に応じてクリックし、利用統計ツールに関する情報を表示します。ツールの解説と、ツールを使用不可にする方法については、**OT0suiteを構成 ▶ 9**を参照してください。
8. **インストール**をクリックしてインストールを開始します。
9. インストールが完了したら、**終了**をクリックします。

## 2.5 OT0suiteの起動

OT0suite を立ち上げる方法は、OT0suiteの実行方法によって異なります。

- ・ Noah/OT0baseと併用
- ・ スタンドアロンモード

### Noah/OT0baseデータベースとの接続

OT0suiteをNoahまたはOT0baseと共に起動する方法はOT0suiteの設定により異なります。

#### OT0suiteを直接起動する

1. PCのデスクトップまたはWindows **スタート** (Start)メニュー (**すべてのプログラム** > (All Programs > )**Otometrics** > **OT0suite**)のOT0suiteアイコンをクリックします。  
NoahまたはOT0baseの被検者ブラウザが表示されます。
2. 被検者を選択します。OT0suiteが実行されNoahまたはOT0baseデータベースに接続されます。

#### NoahまたはOT0baseの「Module Selection (モジュール選択)」から起動する

1. NoahまたはOT0baseを立ち上げます。
2. NoahまたはOT0baseのモジュール選択で、開きたいOT0suiteモジュールをクリックして選択します。

#### NoahまたはOT0base測定から起動する

1. NoahまたはOT0baseを起動し、測定を選択します。  
OT0suiteは測定の表示に最も適したモジュールで開きます。

### スタンドアロン

次の状況では、OT0suiteをスタンドアロンモードで実行することができます。

- ・ PCにはNoahもOT0baseもインストールされていません。
- ・ OT0suiteはNoah/OT0baseのPCにインストールされていますが、Noah/OT0baseデータベースに接続されていません。Noah/OT0baseデータベースへの接続方法についてはOT0suite インストール ガイドを参照してください。

#### OT0suiteをスタンドアロンモードで起動する

1. PCのデスクトップのOT0suiteアイコンをクリックし、OT0suiteを起動します (先にショートカット作成が必要なこともあります)。



または

2. Windows**スタート** (Start)メニュー (**すべてのプログラム** > (All Programs > )**Otometrics** > **OT0suite**) のOT0suiteアイコンをクリックしてOT0suiteを起動します。



### OTOsuiteセットアップの設定

- ・ OTOsuiteを最初に立ち上げたとき、設定ウィザードが自動的に表示されます。
- ・ OTOsuiteを更新した場合は、**ツール > 設定ウィザード**を選択します。
- ・ **OTOsuiteを構成 ▶ 9**をご覧ください。

### 2.5.1 Noah/OTObaseのOTOsuiteアイコン

OTOsuiteのインストール方法に従って、Noah/OTObase **モジュール選択**にOTOsuiteに1つのアイコンか、OTOsuiteの各モジュールのアイコンが表示されます。アイコンが1つしかない場合は、スタートアップ設定に従ってOTOsuiteが立ち上がります。アイコンが複数ある場合は、選択したアイコンに対応するモジュールがOTOsuiteで開きます。

Noah/OTObaseに表示されるOTOsuiteアイコンの数を変更するには**インストールのプロセス ▶ 6**を参照してください。

OTOsuiteモジュール	Noah/OTObase アイコン
スタートアップ設定に従ってOTOsuiteを立ち上げ	
ビデオ耳鏡検査法モジュール	
耳音響放射モジュール	
イミタンスモジュール	
聴力検査モジュール	
カウンセリングとシミュレーションモジュール	
PMMモジュール	
HITモジュール	

### 2.6 OTOsuite 取扱説明書

OTOsuiteのインストール後、OTOsuite取扱説明書や関連する資料はPCの中にあります。**スタート (Start)**メニューで、**OTOsuite Manuals**を開きます。すべての取扱説明書へのリンクがある概要が含まれています。

OTOsuiteにおけるテストデバイスと特定のテストモジュールに関連した取扱説明書とオンラインヘルプも参照してください。



**注記** ・ テストを開始する前に、テストデバイス、 OT0suite、 およびそれらの機能と設定に関する知識を修得するようにしてください。

## 2.7 テストデバイスのインストール

ご使用のデバイスの取り扱い説明書の「インストール」のセクションを参照してください。

### OT0suiteをインストールする前にテストデバイスを接続した場合

**注意** ・ ソフトウェアを完全にインストールするまで、テストデバイスとアクセサリを接続しないでください。

OT0suiteをインストールする前にテストデバイスを接続した場合、Windows がデバイスに関する誤ったドライバをインストールした、またはドライバがインストールされていないことを理由に、問題が発生する場合があります。

解決方法:

1. Windows デバイスマネージャーでデバイスを指定します。
2. デバイス名を右クリックし、クリックしてドライバーソフトウェアを更新します。Windowsが適切なデバイスドライバを自動検索することを許可します。

**重要** ・ ドライバが複数ある場合は、デバイスマネージャにデバイスが複数回表示されます。各ケースごとに上記の手順を繰り返します（例えば、「SoundHub 100 ヘッドホン + マイク」と「SoundHub 100 スピーカー」など）。

## 2.8 OT0suiteを構成

このセクションでは使用前にOT0suiteを設定する方法を説明します。

設定ウィザードにより、様々な特徴や機能をカスタマイズしてOT0suiteに適用する手順が示されます。

1. OT0suiteで、**ツール > 設定ウィザード** (Tools > Configuration Wizard) を選択します。
2. OT0suiteの一般的な設定については**次へ** (Next) をクリックしてください。
3. テストデバイスを特定のモジュールに接続し、モジュール固有の機能をセットアップするには、構成するモジュールに隣接する**設定...** (Configure...) をクリックします。

一般的な設定はOT0suiteの取扱説明書で説明しています。

**注記** ・ OT0suiteのインストールで設定されたサウンドカードセットアップは、デフォルトのWindows サウンドカードセットアップを変更する場合があります。Windowsの機能を使用してデフォルトのセットアップを変更します。

### 2.8.1 ライセンスキー入力

ライセンスキーはOT0suiteインストールパッケージに入っています。OT0suiteにライセンスキーを入力するには、以下を行います。

1. OT0suiteで、**ツール** > **設定ウィザード**を選択します。
2. ライセンスキーを入力するモジュール近くにある**設定...**をクリックします。
3. **ライセンスキー**ダイアログが開くまで、**次へ**をクリックします。ライセンスキーを入力し、**終了**をクリックします。

### 2.8.2 使用統計

OT0suiteと共にインストールされるツールは、匿名の使用統計をOtometricsと共有することができ、患者のニーズをより良く理解するのに役立ち、製品やサービスの向上につながります。

そのツールは匿名の使用統計をPCがインターネットにつながっている時に Otometrics に送ります。

OT0suite設定ウィザードを用いて、使用統計ツールを使用不可/可能にすることができます。

1. OT0suiteで、**ツール** > **設定ウィザード**を選択します。
2. **次へ**をクリック。
3. **ユーザー**選択画面で**匿名の使用統計を許可**チェックボックスをクリックし、使用不可/可能を切り替えます。

**使用統計は次のようなものを含みます。**

OT0suite ソフトウェアの使用に関連した匿名の統計のみが含まれています。たとえば、異なる特徴の使用頻度、ボタンとメニューアイテムのクリック回数などです。これは、そのツールが個人または患者のデータを送付せず、またPC を特定する情報またはPC に関連した他のタイプの使用情報を含まないことを意味します。

### 2.8.3 OT0suiteをNoahまたはOT0baseに接続する

**注記** ・ 以下は、PCにNoahまたはOT0baseがインストールされている場合にのみ適用されます。

#### 起動時にOT0suiteをデータベースに接続します

OT0suiteをNoahまたはOT0baseから直接起動したかどうかにかかわらず、OT0suiteを設定してNoahまたはOT0baseデータベースに自動接続できます。

1. OT0suiteで、**ツール** > **設定ウィザード** (**Tools** > Configuration Wizard)を選択します。
2. Noah/OT0base画面が開くまで、**次へ** (Next)をクリックします。
3. **起動時にOT0suiteをデータベースに接続**オプションを有効にします  
使用可能なデータベースが下に表示されます。
4. 接続するデータベースを選択します。
5. OT0suiteを再起動して選択を有効にします。

#### OT0suite以外のモジュールをNoahまたはOT0baseから起動する

OT0suite以外のモジュールをNoah/OT0baseから起動すると、OT0suiteを強制終了します。OT0suiteを設定して、プロンプトなしで閉じることができます。

OT0suiteに未保存のデータがある場合、OT0suiteが閉じる前にデータを保存するかどうかを確認されます。

1. OT0suiteで、**ツール > 設定ウィザード (Tools > Configuration Wizard)** を選択します。
2. Noah/OT0base画面が開くまで、**次へ (Next)** をクリックします。
3. OT0suite以外の測定モジュールを起動すると、OT0suite は自動的に閉じます。（未保存のデータがある場合は保存するかどうかを確認されます）。オプションの有効化

### FastViewを有効化 (Noah/OT0baseでサポートされる場合)

FastViewデータは、NoahまたはOT0baseで保存することができます。このオプションを使用すると、個々のモジュールをデータ保存場所から起動することなく、データの要約をすばやく閲覧または表示できます。

1. OT0suiteで、**ツール > 設定ウィザード (Tools > Configuration Wizard)** を選択します。
2. Noah/OT0base画面が開くまで、**次へ (Next)** をクリックします。
3. オプション**FastView**を有効化を選択します。

## 3 カスタムインストール

### カスタムインストールと特別な機能のインストール

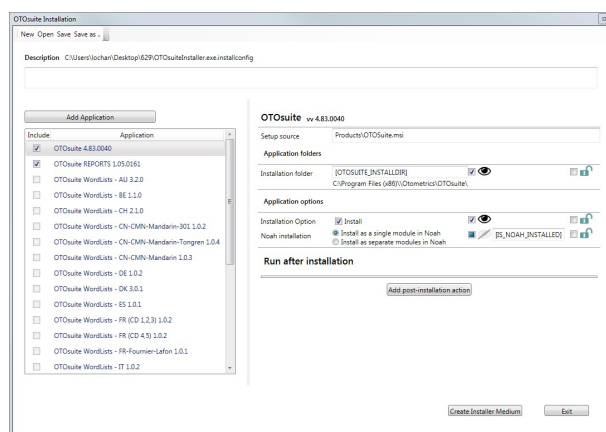
このセクションではOT0suiteのインストールをカスタマイズする方法を説明します。

スピーチ素材、特殊テスト、他の関連アプリケーションなどの特別な機能をインストールに追加できます。

### 設定モードでOT0suiteInstaller実行ファイルを起動する

1. OT0suiteInstaller実行ファイルを設定モードで起動するには、DOSコマンドプロンプトウィンドウで実行ファイルが入っているフォルダを開きます。OT0suiteInstaller.exe /configureと入力します。

### インストールのカスタマイズ



#### 説明フィールド

このフィールドには現在編集されている設定ファイルの説明が入っています（説明が存在する場合）。

必要に応じて、インストールまたはカスタマイズを補足する説明を自由に入力してください。メンテナンスを行うスタッフがファイルを特定するために役立ちます。

#### アプリケーションの追加ボタン

.msiモジュールまたはアプリケーションをインストールバンドルに追加するには、**アプリケーションの追加ボタン**をクリックします。

**注記** ・ ユーザー→デスクトップ、ユーザー→ダウンロード、ユーザー→マイドキュメントなど、ユーザーに依存するフォルダにあるアプリケーションを参照してインストールメディアを作成しないままインストールを実行すると、他のPCでのインストールでこれらのアプリケーションの参照に失敗します。

1. インストールに含める機能をチェックボックスで選びます。このダイアログは、参照されているすべての .msi ファイルが存在することを確認します。

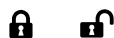
アプリケーションごとに、画面の右側で好みの選択を設定できます。

- インストールでアプリケーションや機能を選択するチェックボックス。



- 非表示/表示

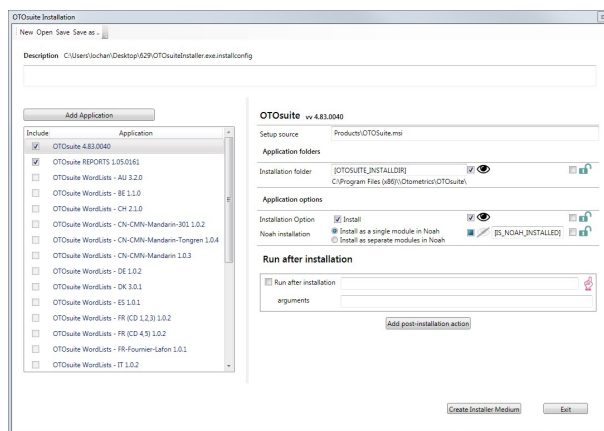
このオプションはOTOsuiteInstallerアプリケーションのリストで機能を表示し、または非表示にします。



- ロック/解除

このオプションはOTOsuiteInstallerアプリケーションのリストで機能をロックし、またはロックを解除します。ロックするとインストールを実行しているユーザーは機能を選択できなくなります。

2. インストール後に実行パネルでインストール後のアクションを追加をクリックして、アプリケーションやインストール後に実行するバッチファイルなどのファイルを追加できます。



3. インストールメディアの作成

インストール後に実行するアプリケーションやファイルを追加した後は、**インストールメディアの作成**ボタンをクリックして、必要に応じてフォルダーを作成し、インストールを実行しているユーザーに納品するファイルやファイル構造を保存するためのダイアログを開きます。

4. インストールに含めるべきアプリケーションやモジュールをセットアップしたら、カスタマイズファイルをファイルOTOsuiteInstallerが置かれているフォルダに保存します。

カスタムファイルのデフォルトの名前はOTOsuiteInstaller.exe.installconfigです。インストールフォルダにファイルを別の名前で作成すると、インストーラは設定ファイルを使用しません。

**注記**・ `OTOSuiteInstaller.installconfig`を編集し、既定のフォルダ構造に保存できます。これにより、依存関係が追加されなければレイアウトプロセスを繰り返す必要はありません。

5. 終了をクリックします。
6. カスタマイズをインストールするには、[インストールのプロセス](#) ▶ 6の説明に従い`OTOSuiteInstaller`ファイルを実行します。

## 3.1 カスタムインストールの順序

**注意**・ ソフトウェアを完全にインストールするまで、テストデバイスとアクセサリを接続しないでください。

### 1. Noah

- ・ OTOSuiteをNoahと共に使用するには、最初にNoahソフトウェアをインストールします。こうすることで、測定結果を被験者情報と一緒にNoahに保管できます。  
OTOSuiteをインストールした後でNoahをインストールすれば、`PostNOAHInstall`を実行しOTOSuiteをモジュールとしてNoahに登録できます。[OTOSuiteのインストール後にNoahまたはOTObaseをインストールする](#) ▶ 14をご覧ください。

### 2. 統合Otometricsスピーチ素材

付属のスピーチ素材メディアから統合Otometricsスピーチ素材をインストールするには、[スピーチ素材のインストール](#) ▶ 13を参照してください。

### 3. OTOSuite

Noah/OTObaseがコンピュータにインストールされると、OTOSuiteは Noah/OTObaseに自動的にインストールされます。

## 3.2 スピーチ素材のインストール

### OTOSuiteインストーラを使用してスピーチ素材をインストールする

**注記**・ `Otometrics`で供給されたスピーチ素材を使用する場合は、スピーチ素材インストールメディアをチェックし、使用しているPCに必要な追加のディスクスペースがあるかどうかを確認します。

1. 追加機能のインストール手順に従ってください。[カスタムインストール](#) ▶ 11をご覧ください。

### スピーチ素材を個別にインストールする

1. OTOSuite のスピーチ素材インストールディスクをディスクドライブに挿入します。

インストールウィザードが自動的に起動します。起動しない場合は、Windowsの**実行**コマンドを使用して **d:\%setup.exe**と入力します。ここで、**d:**は ディスクドライブを示します）。

2. インストールウィザードにより、インストールの指示がなされます。

### スピーチ素材をインストールした後

スピーチ素材をインストールしたら、関連するOTOsuiteテストモジュールでスピーチリストを選択できます。

スピーチ素材の使用方法はテストデバイスの取扱説明書を参照してください。

## 3.3 OTOsuite REPORTS を個別にインストールする

OTOsuiteの一般インストールでOTOsuite REPORTSをインストールしていない場合は、これを個別にインストールできます。

PCにOTOsuiteまたはOTObaseがインストールされているかに関係なく、OTOsuite REPORTSをインストールできます。

別の PC でレポートテンプレートを作成した場合は、OTOsuite または OTObase がインストールされている PC にテンプレートをコピーしなければなりません。OTOsuite REPORTSユーザーガイドをご覧ください。

### システム要求

#### OTOsuite または OTObase がインストールされていない PC の場合

- ・ 1.5 GHz 以上のプロセッサ (2 GHz推奨)
- ・ 1 GB RAM (2 GB を推奨)
- ・ ソフトウェアをインストールするための 1 GB のディスク空き領域 前提条件であるインストールのために、追加のディスクスペースが必要です。
- ・ Microsoft® Windows 7 (32 または 64 bit) またはそれ以上
- ・ 32 ビット カラーディスプレイ、1024x768 画面解像度

#### OTOsuite または OTObase がインストールされている PC の場合

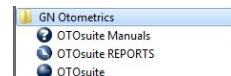
OTOsuite REPORTS を OTOsuite または OTObase が既にインストールされている PC にインストールする場合は、詳細情報について OTOsuite または OTObase システム要件を参照してください。

### インストール手順

- ・ 追加機能のインストール手順に従ってください。[カスタムインストール ▶ 11](#)をご覧ください。

### OTOsuite REPORTSの起動

- ・ OTOsuite REPORTSは Windows 「All programs (すべてのプログラム)」 一覧内のOtometricsプログラムフォルダ内にあります。



## 3.4 OTOsuiteのインストール後にNoahまたはOTObaseをインストールする

OTOsuiteのインストール後にNoahまたはOTObaseをインストールすると、OTOsuiteはNoah/OTObaseに登録されず、Noah/OTObaseからOTOsuiteを立ち上げることができなくなります。

1. NoahまたはOTObaseをインストールするには、追加機能のインストール手順に従ってください。[カスタムインストール ▶ 11](#)をご覧ください。

### インストール後にNoah/OTObaseにOTOsuiteを追加する

PostNOAHInstallツールを使用すると、Noah/OTObaseにOTOsuiteを追加したり、Noah/OTObaseでのOTOsuiteの表示方法を変更できます。

#### PostNOAHInstallツールを実行する

1. OTOsuiteがインストールされたフォルダーに移動します（デフォルトフォルダーは c:\Program Files\Otometrics\OTOsuite）。
2. PostNOAHInstallをダブルクリックします。
3. Noah/OTObaseでのOTOsuiteの表示方法を選択し、OKをクリックします。

## 4 OTOsuiteをアンインストール


OTOsuiteをアンインストールするには：

1. OTOsuite がアクティブな場合、OTOsuiteを終了します。
2. Windowsの機能を使用してプログラムをアンインストールします。

## 5 製造メーカー

GN Otometrics A/S  
Hoerskaetten 9, 2630 Taastrup  
デンマーク  
☎ +45 45 75 55 55  
☎ +45 45 75 55 59  
www.otometrics.com

### 製造販売元

GNヒアリングジャパン株式会社  
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3  
MMパークビル8F  
☎ 0120-921-310   
☎ 0120-636-392  
認証番号 第228AABZX00043000号

### 製造者責任

製造メーカーは、以下の場合にのみ、機器の安全、信頼性、および性能への影響に関して責任を負うものとします。

- ・ 全てのアセンブリの動作、拡張、再調整、修正あるいは修理は、製造メーカーによって認可されている機器メーカーもしくは担当者によって実施されている。
- ・ 機器が接続されている電気設備は、EN/IEC要件に準拠している。
- ・ 機器は、取り扱い説明に従って使用されている。

製造メーカーは、他の企業や団体によって点検または修理された機器の動作の安全性、信頼性および性能に関する全ての責任を放棄する権利を保有しています。